

『俳優 原田芳雄』
刊行記念

特集上映 原田芳雄 生誕80年

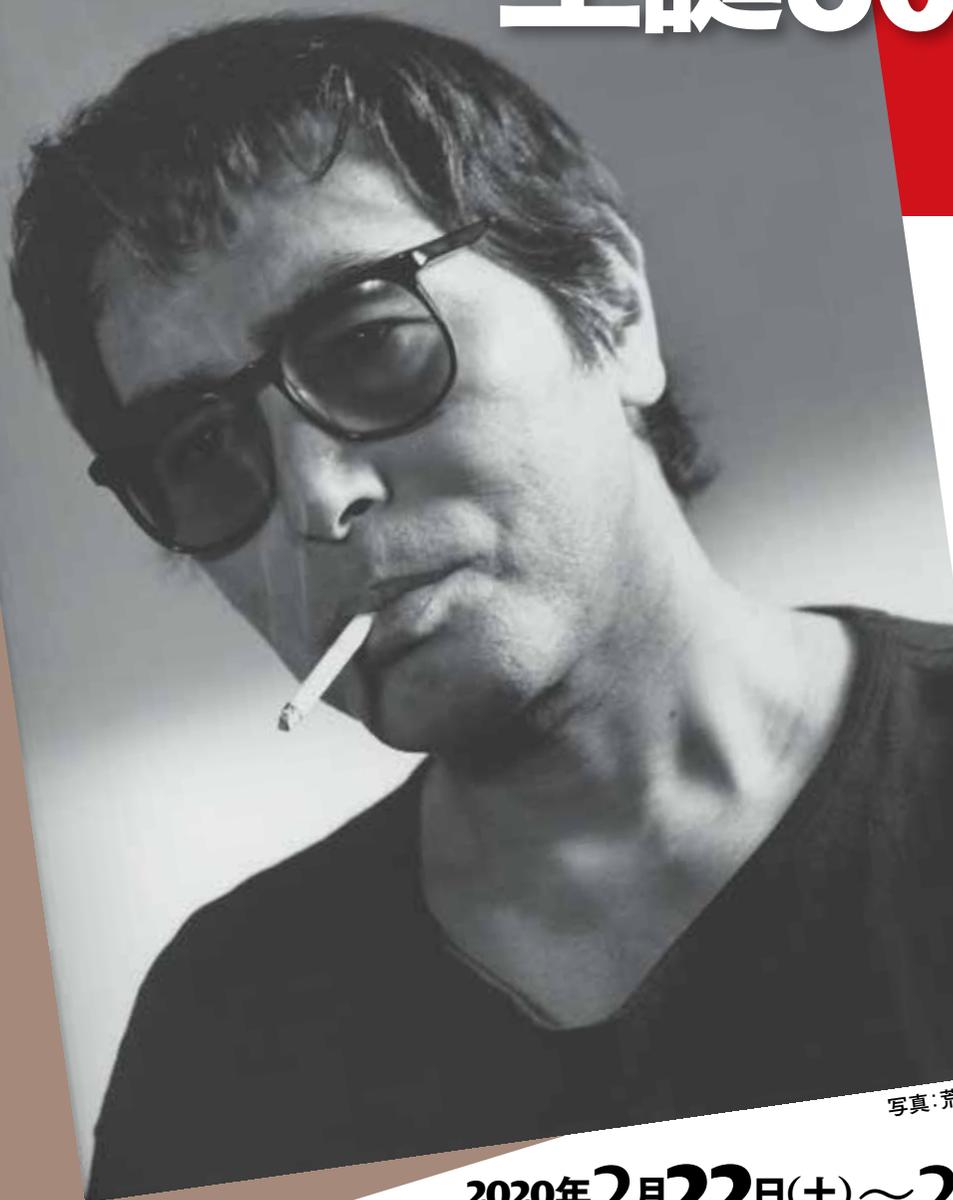


写真: 荒木経惟

協力: アートルム / アトリエエツ / NHKエンタープライズ / オフィスロータス / キネマ旬報社 /
ギルド・B / キノシタ映画 / クロスメディア / シス・カンパニー / 松竹 / 書肆子午線 /
セティックインターナショナル / アートルド・ポッシュ / 東宝 / 日活 / ホリプロ / リトルモア

2020年2月22日(土)～28日(金)
渋谷・ユーススペース

『大鹿村騒動記』公開中の2011年7月に亡くなった原田芳雄。あれから9年。うるう年の1940年2月29日生まれの原田芳雄は、2020年の今年、生誕80年を迎える。1970年代から2000年代の長きにわたって活躍し、日本映画を支え、今活躍中の多くの監督・俳優たちにも影響を与えた彼の足跡を、あらためて振り返る――。

反逆のメロディー

1970年/84分/35mm/日活

■【監督】沢田幸弘【脚本】佐治乾、蘇武路夫【撮影】山崎善弘【共演】佐藤蛾次郎、地井武男、藤竜也、梶芽衣子

❖元組長に仲間を殺され一匹狼となったチンピラ・哲(原田)は、以前から組長を狙う滝川(藤)と共に殴り込みをかける。日活ニューアクション路線の契機となった記念作。原田芳雄の日活初出演作にして、初主演映画。

◎最初は出演を断わるつもりだったんですよ。(…)監督に会うのにブルー Jeansを着ていき、「このままでいいんだったらやる」と言えば絶対断わる……と思ったら、「それでいいです」と言われちゃった。それでやることになったんです(笑)。



©日活

無宿人御子神の丈吉 牙は引き裂いた

1972年/87分/35mm/東京映画

■【監督】池田一夫【原作】笹沢左保【脚本】石松愛弘【撮影】宮川一夫【共演】中村敦夫、峰岸隆之介、北林早苗

❖一度は足を洗った房州無宿・御子神の丈吉(原田)だったが、女房子供を惨殺され、再び渡世人となって復讐の旅に出る。『木枯し紋次郎』などの笹沢左保の同名小説の映画化第1作で、原田芳雄主演の時代劇シリーズとして3本作られた。

◎『無宿人御子神の丈吉』三部作、あの任侠時代劇だって、東宝らしくないですよ。東宝の本筋とはちょっと離れていて。(…)あれは面白かったですね、芳雄は。(…)そういう変わり目のときに、いちばん好き放題のことができると。



©TOHO Co., Ltd

赤い鳥逃げた?

1973年/98分/35mm/グループ・法亡

■【監督】藤田敏八【脚本】藤田敏八、ジェームス三木【撮影】鈴木達夫【共演】大門正明、桃井かおり、地井武男

❖宏(原田)とその弟・卓郎(大門)、そしてマコと名乗る娘(桃井)。行き場のない3人の若者たちが狂言誘拐を思いつく……。70年代初頭の空気感を見事に切り取った青春映画。原田=藤田監督コンビ4作目にして、桃井かおりとの初共演作。

◎パキさん(藤田敏八)は特別で、『赤い鳥逃げた?』のときは毎日パキさんを迎えに行き、車の中で今日のシーンのことをいろいろ話していたみたいです。でも、それは特例で、基本的には芳雄は撮影に入ったから、監督とは口をききませんからね。



©TOHO Co., Ltd

◎印以下の発言は『俳優 原田芳雄』(キネマ旬報社)本文中の、山根真男による原田章代インタビューより抜粋したものです。

ツィゴイネルワイゼン

1980年/145分/35mm/シネマ・ブラセット

■【監督】鈴木清順【脚本】田中陽造【撮影】永塚一栄【共演】藤田敏八、大谷直子、大楠道代

❖昭和初期、サラサーテが演奏し、何か喋っているという1枚の奇妙な『ツィゴイネルワイゼン』のSPレコードをめぐる、4人の男女(藤田、原田、大谷、大楠)の妖艶な世界。80年代以降の鈴木清順の“復活”を鮮やかに印象付けた、浪漫三部作の第1作。

◎最後の砂丘で逆立ちするシーンなんか、アップしてから新たに撮ったんです。監督から「とにかく自由にやってくれ」と言われて、それで考えたあげく、三点倒立をその頃してたので、ああやって、歌を歌ってみたりして……。



©リトルモア

生きてるうちが花なのよ 死んだらそれまでよ党宣言

1985年/105分/35mm/キノシタ映画

■【監督】森崎東【脚本】近藤昭二、大原清秀、森崎東【撮影】浜田毅【共演】倍賞美津子、平田満、片石隆弘、竹本幸恵、泉谷しげる、上原由恵

❖旅回りのストリッパー、バーバラ(倍賞)を中心に、原発ジプシーと呼ばれる男(原田)ら、現代日本のはみ出し者たちの人生を沖縄や原発問題と絡ませながら描く。森崎東監督が初めて原田とコンビを組んだシニカルな喜劇。

◎原発の話ですよ。芳雄の役は原発ジプシーで。いま思うと、すごい映画です。(…)たぶんこれが面白かったから(森崎監督の)『夢見通りの人々』をやったんでしょうね。



©キノシタ映画

原田芳雄……はらだよお

1940年2月29日、東京府東京市足立区(現:東京都足立区)生まれ。本所工業高校卒業後、銀座にある会社に就職する(1年半で退社)傍ら、俳優座養成所(14期)に入る。15期にて卒業後、俳優座劇団員に。1967年、テレビ『天下の青年』でデビュー、翌68年に『復讐の歌が聞える』で映画デビューを果たし、主演作『反逆のメロディー』(70)で型破りのアンチヒーロー像を確立して人気を博す。71年に俳優座を退座し独立。以降、藤田敏八、黒木和雄、鈴木清順、森崎東、若松孝二、阪本順治らの映画、石橋冠らのテレビドラマで独特の存在感を発揮。後進の俳優たちにも多くの影響を与えた。出演映画、TVドラマともに130本を超える。またミュージシャンとしても活躍。鉄道ファンとしても知られた。2011年7月19日肺炎のため死去、公開中だった主演作『大鹿村騒動記』が遺作となった。享年71。1975年にキネマ旬報ベスト・テン助演男優賞、92年と00年、11年に同主演男優賞を受賞。他、数多くの映画賞を受賞。



出張

1989年 / 91分 / 35mm / URBAN21

■【監督】沖島勲【脚本】沖島勲【撮影】大津幸四郎【共演】石橋蓮司、松尾嘉代

❖東北地方に出張する途中のサラリーマン・熊井(石橋)は、山中で突然、隊長(原田)率いるゲリラたちに誘拐される。現代サラリーマンの悲哀を不条理な状況下に描くブラック・コメディ。

◎これは名作ですよ。監督は沖島勲さんで。最高。(…)森の中にゲリラの一隊がいるんだけど、訳わかんない(笑)。



浪人街

1990年 / 117分 / 35mm / 山田洋行ライトビジョン=松竹=日本テレビ放送網

■【監督】黒木和雄【原作】山上伊太郎【脚本】笠原和夫【撮影】高岩仁【共演】勝新太郎、石橋蓮司、樋口可南子、田中邦衛、杉田かおる

❖江戸下町のはずれ、裏界隈に生きる赤牛(勝)、荒牧(原田)、母衣(石橋)、土居(田中)ら浪人たちの人間模様を描く活劇。山上伊太郎のオリジナル脚本の四度目の映画化にして、過去の三作全てを監督しているマキノ雅広(雅弘)が監修で関わった。

◎(勝新太郎主演のTVドラマ「痛快!河内山宗俊」で共演して)その日の撮影が終わったら、遊ぶでしょう。勝さんに祇園に連れて行っていただいたりして。仲良くなりました。



新刊書籍

『俳優 原田芳雄』

四六判並製・定価2,200円+税

著者:原田章代+山根貞男

発売:キネマ旬報社

原田芳雄の夫人にして、彼が設立した俳優事務所ギルド・Bの社長でもあった原田章代に、俳優座養成所時代から遺作まで、映画評論家・山根貞男が聞き書きしたものをまとめた、俳優・原田芳雄の魅力を語る1冊。俳優仲間の盟友:石橋蓮司と、カメラマンとして信頼関係を築いた鈴木達夫への新規インタビュー、原田芳雄自身へのインタビュー再録も収録。原田芳雄の生誕80年を祝う、2020年2月に刊行。



われに撃つ用意あり

1990年 / 106分 / 35mm / 松竹=若松プロ

■【監督】若松孝二【原作】佐々木譲【脚本】丸内敏治【撮影】伊藤英男【共演】桃井かおり、呂雉菱、石橋蓮司

❖歌舞伎町でスナックを経営する郷田(原田)は、やくざに捕まったベトナム難民女性のメイラン(呂)を、かつての学生運動の仲間たちとともに救出しようとする。若松孝二監督が全共闘世代への共感を描いたハードボイルドアクション。

◎そろそろ煮詰まって、うずうずしていたんだと思います。私から見て、若松さんとは気が合ったんです。若松さんは、テストもしないし、撮るのが速いから。それが気持ちが良かったんだと思います。



大鹿村騒動記

2011年 / 93分 / 35mm / セディックインターナショナル=パパドゥ=関西テレビ=講談社=TOKYO FM=KINHO

■【監督】阪本順治【脚本】阪本順治、荒井晴彦【撮影】笠松則通【共演】大楠道代、岸部一徳、佐藤浩市、松たか子、石橋蓮司

❖南アルプスを望む長野県大鹿村。300年続く伝統の村歌舞伎の花形役者・善(原田)のもとに、駆け落ちした妻・貴子(大楠)と幼馴染の治(岸部)が18年ぶりに戻ってきたことから、村全体を巻き込んだ騒動が展開する。原田の発案による題材で、遺作となった。

◎芳雄はそのとき(TVドラマ「おジャシャのシャン!」)初めて大鹿歌舞伎のことを知って(気に入り)、毎年、見に行くようになったの。(共演者は)みんな芝居がわかってる人たちだから。そんなに時間をかけて撮るというのではなかったです。



火の魚 バリアフリー劇場版

2012年(2009年製作) / 53分 / BD / 日本放送協会

■【監督】黒崎博【原作】室生犀星【脚本】渡辺あや【撮影】持田立、前田真作【出演】尾野真千子

❖老いて故郷の島に戻った元流行作家の村田(原田)と、東京から原稿取りに通う新任の編集者・とち子(尾野)との交流。2009年にNHK広島放送局で制作され、内外の賞を受賞したTVドラマで、音声や音楽を変えて2012年に劇場公開された。

◎NHK本局のディレクターがあれを撮りたくって、わざわざ広島局に所属して作ったんです。広島局ってわりあい自主作品を作ってるんですよ。最初、広島局でしか放映されなかったんだけど、全国放送になって。たくさん賞もいただいて。



タイムテーブル

12:00	14:00	16:30	19:00	21:00
2月22日(土)				
反逆のメロディー	浪人街	生きてるうちが花なのよ 死んだらそれまでよ党宣言	ツゴイネルワイゼン *上映前トークあり ゲスト:阪本順治+妻夫木聡(予定)	
2月23日(日)				
無宿人御子神の丈吉 牙は引き裂いた	赤い鳥逃げた?	出張	われに撃つ用意あり *上映後トークあり ゲスト:勝村政信(予定)	
2月24日(祝)				
大鹿村騒動記	生きてるうちが花なのよ 死んだらそれまでよ党宣言	反逆のメロディー	出張 *上映後トークあり ゲスト:石橋蓮司(予定)	
2月25日(火)				
出張	ツゴイネルワイゼン	(17:00より) 無宿人御子神の丈吉 牙は引き裂いた	反逆のメロディー	生きてるうちが花なのよ 死んだらそれまでよ党宣言
2月26日(水)				
火の魚 <small>ハリアフリー劇場版</small>	浪人街	われに撃つ用意あり	無宿人御子神の丈吉 牙は引き裂いた	大鹿村騒動記
2月27日(木)				
赤い鳥逃げた?	われに撃つ用意あり	大鹿村騒動記	生きてるうちが花なのよ 死んだらそれまでよ党宣言	火の魚 <small>ハリアフリー劇場版</small>
2月28日(金)				
ツゴイネルワイゼン	(15:00より) 火の魚 <small>ハリアフリー劇場版</small>	浪人街	赤い鳥逃げた? *上映後トークあり ゲスト:桃井かおり(予定)	

「赤い鳥逃げた?」撮影風景



- 各回入れ替え制
- 一部の作品の画・音に不備がある場合もありますので、ご了承ください。
- やむを得ない事情により作品及び上映時間が変更される場合がございます。
- トークゲストは変更の場合もございます。詳細はユーロスペース劇場HPをご覧ください。

チケット

一般:1,500円
 大学生・専門学校生:1,300円
 会員・シニア:1,200円

- 書籍『俳優 原田芳雄』ご持参または劇場にてご購入の方一般、大学生・専門学校生料金を1,200円に割引
- ユーロスペース劇場HPでは3日前から各回上映1時間前まで座席指定券が購入できます(各種クレジットカードのみ。詳しくはユーロスペース劇場HPをご覧ください)。

ユーロスペース

東急本店 Bunkamura
 渋谷・シティホテル
 club asia
 O-EAST
 セブンイレブン
 交番

センター街
 文化村通り
 ユーロスペース 109
 道玄坂
 渋谷駅
 マークシティ口
 吉祥寺
 恵比寿

新宿
 QFRONT
 ハチ公
 JR 渋谷
 井の頭線

tel: 03-3461-0211
 www.eurospace.co.jp
 渋谷区円山町1-5 KINOHAUS 3F